

好学尚武

市立浦和高等学校野球部通信
発行者 鈴木 諭

発行日 R2. 10. 26
発行ナンバー 800号
(藤井主将の代・・・16号)

練習試合の結果

10月24日(土) 対武南高校
第1試合 4対3 勝利
第2試合 途中まで
10月25日(日) 対所沢北高校
第1試合 4対5× 敗退
第2試合 2対0 勝利

通算成績 10勝 7敗

祝・800号

この通信が800号を迎えました。

いつも読んでいただきありがとうございます。

調べると、市高の監督に就任した日(2013年7月15日)に第1号を発行しているので、7年と3ヵ月でここまで辿り着きました(よくここまで続けました)。今後も1つ1つ積み重ねることの大切さを部員達に理解してもらえよう頑張っていくと思います。

こういう時こそ原点に戻りたいと思います。

第1号に書いていたこと・・・

指導方針

- 1・学校・地域から愛される部活動を目指す
- 2・出口(卒業後の進路)をしっかりと
- 3・勝ち上がるチーム作りを目指す

800号になっても変更ありません。

これからもよろしくお願い致します。

(このホームページ内) 中学生向け(特別号) 野球部の活動実績と進路実績のコーナーをリニューアルしました。ご覧下さい。
(今年の受験生も頑張れ!)

早起きは・・・

朝は必ず時間的余裕を持って過ごすこと・・・
教員になりたての頃そのような教えを受けたこともあり、実は私、朝の校門を開けるのはたいがい・・・というぐらい出勤時間の早い毎日を過ごしています。

始めて話しますが、実は2学期(9月)になると毎年同じようなことが校内で起きます。私の朝が早い(学校を開けてもらえる)ことを知った生徒達の中にそれなら・・・と(同じように)早く登校してきて勉強をする生徒が現れるのです(特に3年生=受験勉強)。

よく考えてみて下さい。通勤や通学への時間やストレスが全然違うと思いませんか?また、朝(少人数で過ごす)の教室というのは自然と集中力が増す環境のように感じます。放課後(ざわついた中)残って勉強をするより、絶対に朝早く登校して勉強をした方が良い(成果がある)のではないのでしょうか?

これらの言葉に説得力を感じている理由・・・実は毎年、朝の早い生徒達とは頻りに顔を合わせることになるので(授業を教えていなくても)自然と名前と顔が一致することになるんですが、この子達の進学先が(市高の中でも)抜群に良いのです。

朝の行動がしづらい(寒い)季節になりますが、だからこそ尚更、朝の時間を大切にしてみませんか・・・(市高全体で)朝仲間が増えるのを楽しみにしています。一応、隊長は私ということでお願いします(笑)。